



さつき旅館



京屋家具店

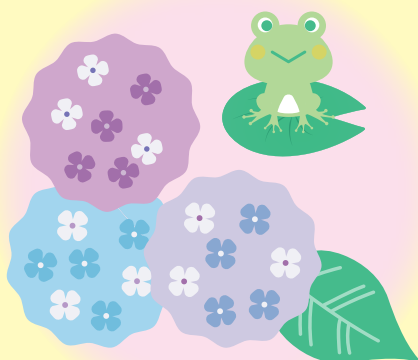


木村邸



勝川家

映画「銀河鉄道の父」 恵那市がロケ地に



議会だより6月1日号

～ 目次 ～

3月議会定例会提出議案の概要……………	2～3
議案議決結果……………	4～5
2月議会臨時会提出議案の概要……………	5
3月議会常任委員会報告……………	6～7
一般質問（11人登壇）……………	8～13
議会活動報告……………	13
市議会傍聴アンケート結果……………	14～15
主な出来事、表紙の説明……………	16

令和5年 第2回定例会

一般会計予算266億8千万円を可決

「第2次総合計画後期基本計画」を着実に推進し、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」4本柱の事業を実施するための新年度予算等について審議

令和5年第2回定例会が2月22日から3月22日までの29日間にわたり開催されました。

今回の議会に上程された議案は、条例の制定2件、条例の一部改正13件、その他2件、人事案件4件、補正予算8件、当初予算10件、議会提出議案1件の合計40件です。主な議案の内容は次のとおりです。なお、議決結果は4、5ページの議決一覧表にて掲載してあります。

条例関係

○恵那市死者の情報の取扱いに関する条例の制定

死者に関する情報を適切に取扱い、また相続人等に対し開示が可能となるよう、個人情報保護条例と情報開示条例の整合性を図りつつ、開示請求等の取扱いを定める。

○恵那市教育・発達支援センター条例の制定

学校生活になじめない児童生徒に関わる教育支援（はなのき教室・むつみ教室）と、発達相談及び教育相談（あおば）を一体化したセンターの設置、運営について定める。

場 所
市民会館2階及び3階 （長島町正家1-3-2）

○恵那市防犯カメラの適正な設置及び運用に関する条例の一部改正

個人情報保護法の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市明智文化センター条例等の一部改正

公共施設予約システムを導入するにあたり、使用料の後納ができるよう見直しを行うなど、所要の改正を行う。

○恵那市国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金を40万8千円から48万8千円に引き上げるなど、所要の改正を行う。

○恵那市税条例等の一部改正

収納業務の効率化及び収納経費の削減を図るため、市税及びその他の歳入に係る督促手数料を廃止することに伴い、所要の改正を行う。

○恵那市子ども発達支援センター条例の一部改正

恵那市子ども発達支援センターおひさまについて、1日の利用定員を15人から10人に改めるため、所要の改正を行う。

○恵那市子ども・子育て会議条例の一部改正

「子ども家庭庁設置法」が創設されたことなどに伴い、子ども・子育て支援法のうち子ども・子育て会議について定めた条文の一部が削除されたことから、所要の改正を行う。

○恵那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市住宅団地開発支援事業奨励金交付条例の一部改正

対象となる公共施設に排水路と調整池を加えるなど、施設整備や

事業期間についてより充実させるため、所要の改正を行う。

○恵那市コミュニティ消防センター条例の一部改正

笠置コミュニティ消防センター機能を姫栗コミュニティ消防センターに移転することに伴い、所要の改正を行う。

○恵那市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市中山道広重美術館条例の一部改正

博物館法の一部改正に伴い、博物館の登録の要件が見直されたため、所要の改正を行う。

○恵那市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

監査委員の責務の重大性と県内他市の支給状況を鑑み、報酬額を引き上げるため、所要の改正を行う。

その他

○財産の無償譲渡

消防器具庫の集約化により用途廃止した串原分団中沢消防器具庫を、中沢区自治会からの譲渡要望を受け、無償譲渡する。

○市道路線の認定

リニア中央新幹線事業により、大井町野畑野尻地区周辺が分断されるため、生活道路としてリニア沿線に側道を設ける。また主要地方道恵那蛭川東白川線へ繋がる道路を新設し、更なる利便性向上を図るため4路線の市道の認定を行う。

- ・大井長島2号線
- ・野畑野尻1号線
- ・野畑野尻2号線
- ・大井町320号線

人事関係

○人権擁護委員の候補者の推薦

委員の任期が令和5年6月30日に満了するのに伴い、新たに候補者を推薦する。

- 長谷川俊彦氏（中野方町）
- 山口 宗春氏（飯地町）
- 高津 典生氏（山岡町）
- 平林 和美氏（串原）

予算関係

当初予算一般会計

266億8千万円を可決

○令和5年度当初予算関係

一般会計の歳入では、市税は景気の回復傾向による法人市民税や個人市民税の増加などにより、前年度比3・9%増の2億7,130万円増収の見込み。地方交付税及び臨時財政対策債は、国が地方交付税総額を1・7%増額していることなどから、7,580万円の増収を見込んでいる。

歳出では、高校生世代までの子ども医療費助成の継続、子育て支援商品券の配布、キャッシュレス決済端末導入支援事業、企業誘致推進事業、恵那未来キャンパス事業、こども園大規模改修、ICT教育ラボ設置運営事業、世界ラリー選手権開催などモータースポーツ推進経費、農業担い手育成や農地の保全事業、リニアまちづくり事業などで、全体で前年度比1・4%、3億8,000万円増の266億8,000円を計上した。

特別会計では、国民健康保険事業特別会計は、保険給付費の減少により前年度比1・6%、8,7

90万円減の52億7,290万円、介護保険事業特別会計は、介護給付費の伸びにより、前年度比2・3%、1億4,310万円増の64億650万円とし、後期高齢者医療特別会計は、被保険者の増加により前年度比5・2%、4,180万円増の8億4,180万円とし、全体では前年度費0・8%、9,700万円増の125億2,200万円を計上した。

企業会計では、水道事業会計の資本的支出が山岡久保原浄水場ろ過施設改築更新事業の完了などにより、前年度比21・6%、3億4,400万円減、下水道事業会計の資本的支出が処理場の改良や更新工事の減などにより、前年度比13・6%、1億5,050万円減などで、全体では3・3%、3億4,800万円減の90億6,060万円を計上した。

補正予算一般会計

4億216万円増を可決

○令和4年度補正予算関係

一般会計では、新型コロナウイルス対策に係る事業として、外出を控えている高齢者の外出を支援するための高齢者公共交通利用支援事業費に6,587万3千円、落ち込んでいる消費を喚起するため、プレミアム付商品券発行事業に1億2,200万円などを計上した。

緊急対応を要する事業として、DXを推進して利便性の高い市民サービスを提供するために、計画的にPCや電話、OAデスクなど包括的なICTインフラ整備に9,402万8千円、老朽化等によるこども園改修事業に1億7,265万6千円、売り上げが減少している宿泊事業者を支援するための誘客事業に2,000万円などを計上した。寄付・国県支出金等を活用した事業として、マイナンバーカードの普及促進期間の延長に伴う委託料の増額に1,175万5千円を計上した。



▶ 企業誘致推進事業

3月議会定例会傍聴者数

27名

3月定例会 議決結果

(全会一致分)		
	議 案 名	採決結果
条例関係	恵那市死者の情報の取扱いに関する条例の制定について	可 決
	恵那市教育・発達支援センター条例の制定について	可 決
	恵那市防犯カメラの適正な設置及び運用に関する条例の一部改正について	可 決
	恵那市明智文化センター条例等の一部改正について	可 決
	恵那市国民健康保険条例の一部改正について	可 決
	恵那市税条例等の一部改正について	可 決
	恵那市こども発達センター条例の一部改正について	可 決
	恵那市子ども・子育て会議条例の一部改正について	可 決
	恵那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可 決
	恵那市住宅団地開発支援事業奨励金交付条例の一部改正について	可 決
	恵那市コミュニティ消防センター条例の一部改正について	可 決
	恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可 決
	恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可 決
	恵那市中山道広重美術館条例の一部改正について	可 決
	恵那市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決
人事関係	人権擁護委員の候補者の推薦について（長谷川俊彦 氏）	同 意
	人権擁護委員の候補者の推薦について（山口 宗春 氏）	同 意
	人権擁護委員の候補者の推薦について（高津 典生 氏）	同 意
	人権擁護委員の候補者の推薦について（平林 和美 氏）	同 意
その他	財産の無償譲渡について	可 決
	市道路線の認定について	可 決
令和4年度補正予算関係	令和4年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可 決
	令和4年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可 決
	令和4年度恵那市遠山財産区特別会計補正予算（第2号）	可 決
	令和4年度恵那市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可 決
	令和4年度恵那市下水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
	令和4年度恵那市病院事業会計補正予算（第3号）	可 決
	令和4年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算（第3号）	可 決

(全会一致分)		
議 案 名		採決結果
令和5年度当初予算関係	令和5年度恵那市国民健康保険事業特別会計予算	可 決
	令和5年度恵那市介護保険事業特別会計予算	可 決
	令和5年度恵那市遠山財産区特別会計予算	可 決
	令和5年度恵那市上財産区特別会計予算	可 決
	令和5年度恵那市後期高齢者医療特別会計予算	可 決
	令和5年度恵那市水道事業会計予算	可 決
	令和5年度恵那市下水道事業会計予算	可 決
	令和5年度恵那市病院事業会計予算	可 決
	令和5年度恵那市国民健康保険診療所事業会計予算	可 決
議会提案	恵那市議会死者の情報の取扱いに関する条例施行規則の制定について	可 決

(採決が分かれたもの)		
件 名	会派・議員名	結 果
令和4年度補正予算関係	令和4年度恵那市一般会計補正予算(第9号)	可 決
	令和4年度恵那市一般会計補正予算(第9号)	可 決
令和5年度当初予算関係	令和5年度恵那市一般会計予算	可 決
	令和5年度恵那市一般会計予算	可 決

* 共産党：日本共産党、公：公明党、市：市民ネット、リ：リベラルえな、無：無所属 ○：賛成、×：反対、欠：欠席

契約の
相手方
恵那峡リンクス(株)

○財産の処分
「かんぽの宿恵那」を処分することについて議会の議決を求めるもの。

契約の
相手方
日本郵政(株)

○財産の取得
「かんぽの宿恵那」を取得することについて議会の議決を求めるもの。

令和5年第1回臨時会が2月13日に開催されました。今回の議会に上程された議案は、財産の取得1件、財産の処分1件の合計2件です。主な議案の内容は次のとおりです。議決結果は下表のとおりです。

令和5年
第1回臨時会

2月臨時会 議決結果

(全会一致分)		
議 案 名		採決結果
その他	財産の取得について	可 決
	財産の処分について	可 決



令和5年度予算に計上された新規事業

第二次総合計画の推進のため次の事業が新規事業として予算化されました。

○子育て支援商品券事業 8,700万円

コロナ禍において、原油価格・物価高騰により、子育て世代（18歳以下の子ども）の家計への負担が増え、生活にも影響を及ぼしているため、商品券（恵那市商品券事業実行委員会）を配付し、家計の負担を緩和するもの。

○出産子育て応援事業 3,287万円

妊産婦に対して、妊娠届出時と妊娠8カ月前後、出生届出後の各時期に保健師や助産師等との面会等必要な支援を行い、妊娠届出時に「出産応援給付金」、出生届出時に「子育て応援給付金」として各5万円を給付するもの。

○介護人材育成・確保事業 312万4,000円

介護人材不足が課題となっているなか、高校生を対象とした介護人材育成修学資金の貸付等を行い、安定的な介護人材の確保を目指すもの。

○福祉避難所バリアフリースイレ改修事業 653万円

多様なニーズに配慮し、すべての人がストレスなく利用できるよう、福祉避難所指定の4福祉センター（大井、岩村、明智、串原）にオストメイト用設備やベビーチェアなどを整備するもの。



恵那市福祉センター3階トイレの
オストメイト用設備

ラリーを通じた交流人口の拡大や地域の活性化のために本年度もWRC世界ラリー選手権を開催し、それに伴い地域振興イベントの開催、特産品の開発等により市内消費の拡大と地域の活性化を図ります。

リニア軌道により分断される地域の生活基盤の機能回復に合わせ、周辺道路網の機能向上を図ります。また、恵那峡SAにスマートICの設置検討を進め、市街地交通の混雑緩和や、新たな観光ルートの形成を図ります。

○ラリーを活かしたまちづくり推進事業 総事業費 4億8,885万円

- ・ラリーを活用した地域振興イベントの開催支援
- ・豊田市と恵那市が運営主体となり開催

○リニアまちづくり事業 総事業費 2億5,794万円

- ・リニア軌道機能回復事業（分筆登記、用地取得、移転補償）
- ・阿木川架橋及びアクセス道路整備（調査・設計、測量、地元説明）
- ・（仮称）恵那峡スマートIC整備事業（測量・設計、勉強会・準備会開催）
- ・野尻野畑地区の基盤整備（調査・設計、補償算定、用地取得、移転補償）

3月議会委員会報告

総務文教
委員会

～令和5年度 教育費の新たな施策について～

令和5年度予算と施策事業で、総務文教委員会の所管のうち教育費の新たな施策について報告します。

○『教育・発達支援センター』を設置します。 5,668万3,000円

学校、家庭、社会における多様な教育・発達相談の充実、子どもの居場所づくりと社会的自立を目指す支援、ひきこもり対策の重層的支援と途切れない支援により、自立性、社会性及び集団への適応力の育成を図ります。

○『恵那未来キャンパス』を整備します。 3,289万7,000円

新たな学びと交流の場を確保し、将来の人材の育成の取り組みため、恵那未来キャンパスを新たに整備します。

○『ICT教育らば』を設置します。 2,564万3,000円

デジタル時代のなか、将来を担うデジタル人材の育成に取るため、ICT教育らばを新たに設置します。

○こども園の大規模改修を実施します。 6,668万6,000円

老朽化対策や支援の必要な園児を受け入れるため、計画的に改修を進め、保育環境の充実を図ります。



ペッパープログラミング教育の様子

経済建設
委員会

WRC世界ラリー選手権に合わせた地域振興イベントの開催 そして地域資源・歴史的資源などを使った観光の活性化 リニアまちづくり基盤整備計画の着実な推進 ～ 令和5年度予算 ～



フォーラムエイト・ラリージャパン 2022 の様子



©Central Japan Railway Company. All rights reserved.

「中央新幹線(東京・名古屋市間)環境影響評価書【岐阜県】平成26年8月」における計画路線完成後のイメージ(阿木川橋りょう)



つげ たか ひこ
柘 植 孝 彦

常備消防の体制について

問 消防署所の適正配置のなかで岩村署、明智署、上矢作署の更新時期とその方向性は検討をいただいているか。

答 恵那市公共施設個別施設計画では、明智消防署を令和7年度に、岩村消防署を令和8年度から12年度に、再配置の検討を含めた施設更新となっています。令和8年度から始まります消防通信指令業務の共同運用では、隣接する消防本部管内への素早い応援体制の確立が求められるため、救急車の時間的課題や応援体制の確立を含め、今後は南地区3署の再配置を検討するための委員会を設置し、方向・方針を決定してまいります。

問 中野方救急分遣所の出動回数が増加する中で、24時間運用に向けた今後の取り組みをお願いします。

答 24時間体制を整備するには、現行の施設では対応できず、土地の取得、庁舎建設、消防車両の購入、職員数などが大きな課題となつてきます。しかし、救急件

数は年々増加するとともに、分遣所閉所時の救急出動も増加している状況から現状の分遣所の施設と運用時間を維持した上で、笠岡地区の救急体制強化を図るため、土、日、祝日の分遣所の運用について、今後、協議を行つてまいります。

問 都市計画マスタープランでは用途地域について実際の利用に即さない地区も多くあり、課題としている。今後、見直しが必要と思いますがその取り組みをお願いします。

答 用途地域は、都市計画の環境として、居住環境を保護するため当市では昭和49年に当初決定しました。用途地域全体の見直しは、市における人口、産業、土地利用、交通などの現状及び将来の見通しを定期的に把握し、客観的・定量的なデータの礎となる都市計画基礎調査を令和6年度に予定しており、その調査結果に基づき、検討してまいりたいと考えております。

(建設部長)



あん どう なお み
安 藤 直 実

非正規職員(会計年度任用職員)の処遇について 職員派遣研修について

問 市の非正規職員は「会計年度任用職員」となりました。その処遇等実態は。

答 会計年度任用職員687名のうち女性が502人、平均月給与は17万6,300円、期末手当は年間1・45か月を支給、また職務内容に応じた賃金体系にし、正規職員と同じ健康診断を実施しています。現在国で勤勉手当支給となるよう審議されています。

(総務部長)

問 こども園で『クラス担任』を持つ7名の会計年度任用職員の平均年収はいくらですか。その方々へ、担任手当を出せませんか。本来、正規職員が『クラス担任』を持つべきと考えます。

答 クラス担任を持つ会計年度任用職員の平均年収は約290万円です。同様業務で正規職員では約325万円。会計年度任用職員の負担を減らす配慮をしています。

(副教育長)

問 研修派遣、見直しの必要はないのか

答 令和4年度は16名が企業等へ研修に出ていた。また、職員数は行財政改革計画の目標以上に減っており、市役所内の職員にとつて厳しい状況があるのではないですか。

答 令和元年度から4年間でJAL・ソフトバンク・中電・ホリプロ・日本台湾交流協会等々5企業3団体、内閣府・国土交通省・岐阜県等へ派遣した。その費用は3年間(令和元年度から令和3年度)で3,754万円。職員は今後ますます困難な課題を解決する能力が求められており、意識改革を図るため派遣研修を継続していく。職員からは積極的な応募がある。ノウハウを活用できる人事配置をして成果が生かせるようにしていきます。

(総務部長)



まちのまちあき
町野道明

デジタル行政について

問

①デジタル行政の取り組みは。デジタル人材の育成と確保は。

②書かない窓口の導入は。

③マイナンバーカードはデジタル化に欠かせません。その活用や特別交付金の状況は。

④デジタル田園都市の取り組みは。

答

①公共予約システムの開発であり、こども園では、従来筆記で行っている指導計画、保育日誌、保護者との連絡などの電子化、各種申請書の定型的単一の業務を自動事務処理化により事務効率化を行っている。デジタル人材の育成・確保は必須であり、ソフトバンクとの人事交流や包括連携協定を活用し、職員研修を行っている。

②各種申請書を、自宅や会社からのパソコン・スマートフォン、マイナンバーカードなどデジタル技術で活用する書かない窓口は各部署から職員を集め検討チームを組織し、検討が始まっております。

③デジタル化の推進として、マイナンバーカード利活用特別分ということで、普通交付税の増額とな

りマイナンバーカードの交付率71パーセントの恵那市は、全国上位3分の1以内の状況から割増し算定される。

④デジタル田園都市構想は、県との整合性を保ち実現のため対応する。
(まちづくり企画部長・市民サービス部長)

#7119の導入について

問

東京では救急隊員の疲労が重なり救急車の横転事故が発生した。病気、ケガで救急車を呼ぶか迷う場合、相談電話の#7119の事業があるが、導入予定は。

答

#7119救急安心センター事業は、電話番号#7119へ電話しますと、医師、看護師等の専門家が24時間365日無休態勢で医療相談に応じる岐阜県が行う事業である。本年の秋に導入が計画されている。専門家が医療相談に応じることにより救急車の適正利用や救急医療機関受診の適正化が期待できる。
(消防長)

その他の質問
・地域の活性化



さわたりみなえ
猿渡南江

「みどりの食料システム戦略」 恵那市の取り組みについて

みどりの食料システム戦略は2050年までに、カーボンゼロ、化学農薬の50%削減、化学肥料の30%削減、有機農法の耕地面積を25%にするなどを盛り込んでい

る。ネオニコチノイド系農薬や除草剤の主成分グリホサートの体に及ぼす悪影響（特に子どもたちの脳や身体への被害）があらに

なっている。

恵那市としての取り組みを聞いた。

問

有機農法の耕地面積を25%にする方策は。

答

「岐阜県有機農業推進計画」を策定中。恵那市もその計画に基づき、国・県・関係機関と一体となつて向かう。

問

ネオニコ系農薬、グリホサートについての認識は。

答

ネオニコは作物全体を害虫から守る効果的な農薬とされてきたが、脊椎動物に対する免疫機能や生殖機能の低下など生態系への影響が懸念されている。除草剤の主成分であるグリホサートはWHO（世界保健機構）が「発がん性の恐れあり」と評価したこ

とから、こちらも規制強化が進んでいると聞いている。

問

ネオニコ、グリホサートなどの農薬の削減についての方策は。

答

低リスク農薬の開発に期待する。一方恵那市としては農産物関係の残渣を活用した土地改良材・堆肥などの研究を行いながら、循環型農業、化学肥料や農薬に頼らない環境にやさしい農業を推進していきたい。

問

有機農業をしている方の数は。

答

認定農業者中、現在7軒の方が有機農業に取り組んでいる。
(農林部次長)

この後、国連が提唱している食料安全保障確保と貧困・飢餓撲滅に大きな役割を果たす「家族農業の10年」について、届出のみで安全審査不要の「ゲノム食品」についても聞いた。

その他の質問

・リニア中央新幹線と恵那市民の環境について



いとう かつひこ
伊藤 勝彦

恵那市の読書活動の充実 WRCと地域振興

恵那市の読書活動の充実

問 直近3年間の恵那市の小学校の平均の読書冊数は。

答 小学校は144冊、145冊、144冊、中学校は38冊、31冊、35冊。全国の小学校49冊、中学校9冊よりかなり多い。

問 市内小中学校における読書に関する取組、購入と廃棄の入れ替えは適切か。

答 全小中学校での朝読書、委員会活動による図書館まつりや親子読書、地域の方や高校生による読み聞かせなど、図書配送システムや学校図書館巡回司書等を活用した工夫ある取組が行われている。また、ガイドラインや廃棄基準等に基づき、バランスを考えた購入と廃棄が行われている。

問 今後の展望は。

答 ビブリオバトルやプログラミングを活用した本の紹介、タブレットを活用した図書館と教室等をつなぐ調べ学習の充実など、今後も読書活動と図書館教育の充実を図っていく。(副教育長)

WRCと地域振興

問 昨年11月開催のWRCの成果や効果、課題は。

答 世界的なイベント開催、販賣の創出等の成果があった。課題はさらなる来訪客の増加と消費の仕組みの構築。

問 「フリージャパン2023」の方向性は。

答 2022大会以上に地域振興、産業振興につなげる大会とする。SS観戦エリアの収容人数の増加、リエゾン区間の賑わいの創出。さらには、来訪者の消費額を増加させるため、宿泊客の増加や関連グッズの開発など、市内経済がまわる仕組みを官民一体となって取り組んでいく。

問 地域振興を図るうえでの将来展望は。

答 交流人口を増やすことで、地域経済に貢献する。WRCを継続開催し、これを契機にした地域振興、観光振興を将来にわたって行う。今後3年間で市の活性化と誇りとなるようにしていく。(まちづくり企画部長・商工観光部長)



にし おつとむ
西尾 努

児童生徒の引きこもりについて 重層的支援体制整備事業について

児童生徒の引きこもりについて

問 不登校児童生徒の現状について。

答 不登校児童生徒は、年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いた者で、岐阜県のいじめ実態調査に基づく市内の長期欠席児童生徒は、令和2年度は小学校32人で児童全体の1.3%、中学校45人で生徒全体の3.5%、令和3年度は小学校37人で児童全体の1.5%、中学校62人で生徒全体の4.9%となっている。(副教育長)

重層的支援体制整備事業について

問 恵那市でも相談事業のコーディネートを行う担当を設置してはどうか。

答 福祉総合相談窓口を更に充実していくためには、縦割りの弊害を減らすことや、高齢、障害、子育て、生活困窮など分野ごとの役割分担や支援決定権限を集約することが必要と考える。また、あわせて相談支援技術の向上



気軽に相談できる地域の居場所

と定着のため、福祉人材リーダーの育成も必要不可欠と考える。体制については、地域の実情に応じて構築されるべきものである。恵那市の特性を踏まえて実情にあった体制を考えていく必要がある。重要なことは縦割りの改善や意思決定が機能するかどうかである。庁内の関係部局や関係機関、団体等とこれまで以上に連携がとれるような体制を、令和6年度からの本格実施に向けて、令和5年度に進んで検討していきたい。(医療福祉部長)



おお た あつ し
太田 敦之

消防団員の確保、 森林整備、農地について

消防団員の確保について

問 消防団員が減少し消防力の低下が懸念される中、団員確保に向けた報奨金制度や準中型運転免許等への助成制度は？

答 県内の市町村独自の団員確保制度の有無と実際に団員確保に繋がった制度を今後調査・研究していきたい。また、消防団に配備されている消防ポンプ自動車は全て総重量3.5t以上あり、準中型免許が必要だが、各分団員へのオートマ限定・準中型免許取得状況調査では、各分団とも出動に支障をきたす状況ではないが、他市の動向を注視していきたい。
(消防長)

森林整備について

問 地域の77%を森林が占めるなか、林業経営をやめ、市などに売却や寄附したいなどと考えている森林所有者も増えているが、災害の激甚化などで森林整備や保全が重要となっている。森林の多面的機能発揮などのための森林公有林化は？

答 近年では愛郷心などが薄れ、森林を手放す意向の所有者が顕在化しており、「えなの森林づくり推進委員会」や森林組合の組合員への意向調査アンケート結果などで検討を重ね、森林の公有林化について要綱を作成し来年度より実施する予定。なお、寄附の対象場所は地域森林計画区域内にある森林のみで、買収は行わないとし、寄附の対象外となる森林も設定した。
(農林部長)

農地等の地域計画策定について

問 令和4年5月に農業経営基盤強化促進法等の改正法が成立し、地域計画の策定に向けた目標地図の作成は？

答 将来の農地の効率的かつ総合的な利用に関する目標等を定めた「地域計画」と「目標地図」の策定が必須となり、令和6年度末までに策定し公表することが定められている。市内各地区で地域計画策定を協議し、地域における10年後に目指す農地利用の姿が見える「目標地図」を作成する。
(農業委員会事務局長)



さ さ き とおる
佐々木 透

公立中学校による 部活動への地域移行について

地域移行における効果と概要について

問 国のガイドラインでは、令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間として、令和8年度より「休日の学校部活動を地域クラブ活動へ移行」を進めることになっています。地域クラブ活動として期待している効果につきましては、体力や技能の向上を図り、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等が好ましい人間関係を作り、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成など、学校という環境における生徒の自主的で多様な学び場として活かされているとされています。地域クラブ活動への移行においても、学校部活動が担ってきた教育的意義や役割を引き継ぎ、さらに地域での多様な体験や様々な世代との豊かな交流等を通じた学びなどの新しい価値の創出が期待されています。

(教育委員会事務局長)

問 地域移行に伴う指導者への課題と対策について。

答 地域クラブ指導者への説明は、各学校で各部活動に設置している地域クラブ指導者と部活動顧問、保護者による連絡会議でガイドラインの説明をして参ります。また、地域クラブ指導者への講習については、県が開催する「地域部活動指導者育成研修会」が令和5年度は東濃地区で開催が予定されていますので、多くの方の受講につながるよう、連絡会議や市ウェブサイトに案内を行って参ります。(教育委員会事務局長)

高齢者公共交通利用券について

問 利用実績の検証及び使用効果について。

答 75歳以上の対象者9,053人に対し、交付申請率は54.9%、利用実績額も交付率の約55%ですが、利用者からは、「公共交通利用券があることで外出の機会が増えた、外出支援の一助となっている、この利用券制度をいつまでも継続してほしい」との意見がありました。今後、広く意見を伺いながら取り組んで参りたい。
(医療福祉部長)



ひらばやし た づ こ
平林多津子

恵那南地区の 中学校再編について

問 平成28年に出された再編委員会答申の付帯事項の(1)には「児童生徒、保護者、就学前の子どもを持つ保護者、地域住民の声を重視し、十分な理解や協力を得ながら進める」とあるが、この6年間の保護者や地域住民からの意見聴取は？

答 平成31年PTA総会や保護者懇談会に合わせて「広聴会」を行い生徒数の推移と懸念されること・取り組みを説明した。

問 地域説明会で多く出ている「時期尚早」「いきなり1校統合は無理ではないか？」という声に対してのお考えは？

答 平成20年度から様々な委員会を設けている。議論される中で1校統合が望ましいとされた。地域の代表や保護者の代表で構成されているため、地域からの声として意見を伺っていると理解している。

問 1校統合に必要な工事や準備はどんなことを想定している経費の見積もりは？

答 来年度は校舎の基本設計委託を実施予定。スクールバスのルート等の調査委託では、市がバスを購入し運行のみ委託するかあるいは、バスや運転手も含

めた全ての運行委託にするのか、適正な通学方法を調査していく。

問 財源の見通しは？

答 県や国に有利な財源をお願いしていく。また、山岡町は過疎地域に指定されているため、過疎対策事業債等の活用を検討していく。

問 数年後には現在の山岡中学校で充当できるのになぜ増改築しても統合しようとするのか？

答 恵那南地区中学校の再編については、平成28年3月に出席した答申書をもとに恵那市教育環境等検討委員会での提言がされた。こども達のことを一番に考え「早急に、恵那南地区中学校の統合を進める」ことを総意とした提言をもとに、令和8年度開校を目指し進めていく。

問 地域がさびれる不安に対する考え方は？

答 学校統合は、こども達の教育環境を整えるために必要なこと。学校がなくなることは、人口減少が進んでいることは、別の問題だととらえている。

(教育委員会事務局次長)



やま うち とし ひろ
山内 敬

プレミアム付商品券について コロナ禍での体力づくりについて

問 本年度、発行した電子商品券について多くの意見が寄せられた件について、次年度に向け、改善点、新たな考えはあるのでしょうか？

答 多くの意見が寄せられた声を反映する形で、事業者、利用者ともに使いやすい電子商品券とし、次年度はスマホのアプリ機能を導入する予定。アプリを導入することで、利便性の向上が期待でき、店舗も利用者が簡単に操作ができる使いやすいシステムにする事で、登録加盟店と購入者の拡大につなげたい。

問 プレミアム付商品券事業を継続するに当たり、期待する効果や展望があればお聞かせください。

答 今後、WRCによる海外や都市部からの観光誘客、今後のインバウンド需要に対応するため、電子商品券が店舗のキャッシュレス決済化、デジタル化の導入に向けて取り組むきっかけになるように進めていきたい。

(商工観光部長)

問 コロナ禍で行動制限のあるなか、市として体力づくりについての考え方は？

答 子どもの体力づくりでは、乳幼時期から親子で体を動かす楽しさを感じ、豊かな自然の中や多様な人間関係の中で、スポーツに取り組むことを推進する。大人の体力づくりでは、健康づくりとしてウォーキングなど、身近な場所での自身のライフスタイルに合わせた取り組みを実施し、健康寿命の延伸につながるように推進していく。(教育委員会事務局次長)

問 阿木川公園はウォーキングに最適な場所だが、夜間照明が足りない部分がある。国道19号線より南側の夜間照明の設置について恵那市の考えを教えてください。

答 河川管理者である岐阜県との協議や、夜間利用について近隣の住民の方の理解が必要であり、利用状況、設置の必要性、効果等を把握し検証する中で、今後検討していく。(建設部長)



ほり みつ あき
堀 光明

恵那南地区の中学校の 統合について

問

統合中学校で、一番重要なことは、レベルの高い、保護者が期待する学校を作り上げることです。目指す学校の姿は、

3つの目指す学校像

答

新しい統合中学校の目指す学校像について3つ話します。1つ目は、「未来をつくる学校」です。子どもたちが予測困難な未来を切り開く力を培うことができる学校です。2つ目は、「地域をつなぐ学校」です。地域を学び、地域に働きかけることができる5つの地域をつなぐ拠点となる学校です。3つ目は、「人とつながる学校」です。多様な価値観や考え方を持っている人、さまざまな世代や年齢の人と、互いに他を尊重し共に学び、共に生活できる学校です。
(教育長)

問

提言書は、子どもたちにとって、何が一番良い教育環境かを考えての答申です。方向性、取り組みは、

子どもと保護者の思いを実現

答

多くの意見は、少しでも多くの生徒がいる学校へ行かせたいというのが親の思いです。優先すべきは、子どもと保護者の思いを実現していくことです。検討委員会で議論頂き、結論を頂いた。そして、教育委員会で決めて頂いた。地域自治区のみなさんにもその方向で動いて頂いた。市において、経営会議でその方向を確認した。これまでに、汗をかいて頂いた皆様に感謝したい。又、不安の声には、できるだけ丁寧に説明を重ねていきたい。

これからについて、2点申し上げたい。1点目は、統合がよかったと思える学校を作っていくこと。2点目は地域との連携を残すことです。
いろいろ条件はあるが、何より大事なことは、子どもたち、保護者にとって、最適な学校を作ることです。
(市長)

議会活動報告

2月

- 2日 岐阜県市議会議長会
- 7日 議会運営委員会
- 13日 全員協議会(リモート)
- 14日 恵那市議会臨時会
- 15日 経済建設委員会
- 17日 全員協議会
- 22日 議会だより編集会議
- 28日 恵那市議会定例会(初日)
- 総務文教委員会

3月

- 2日 市民福祉委員会
- 3日 経済建設委員会
- 10日 恵那市議会定例会(第2日)
- 16日 議会運営委員会
- 17日 恵那市議会定例会(第3日)
- 22日 各派代表者会議
- 23日 恵那市議会定例会(第4日)
- 23日 恵那市議会定例会(最終日)
- 全員協議会
- 議会だより編集会議

4月

- 13日 東海市議会議長会
- 24日 議会運営委員会
- 全員協議会
- 議会だより編集会議

東海市議会議長会において、長年市議会議員の職に就かれた方などを対象に表彰式が行われました。一般表彰(10年以上)では、恵那市議会の千藤議長が代表して表彰状を受領しました。



東海地区の代表で表彰を受領する千藤議長

他市町村からの視察受入状況(0件)

令和4年

(回答数 102件)

議会傍聴アンケート

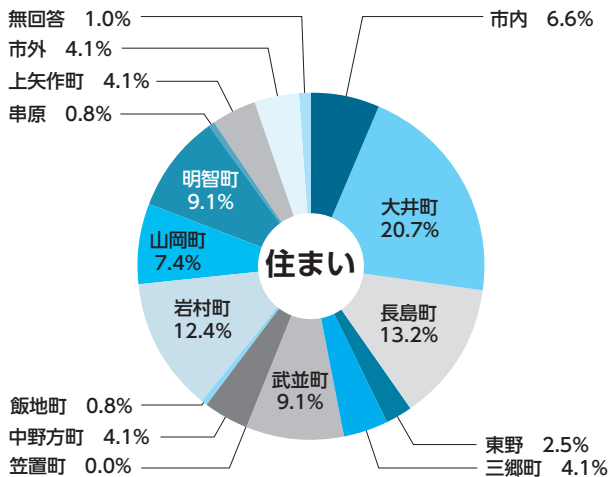
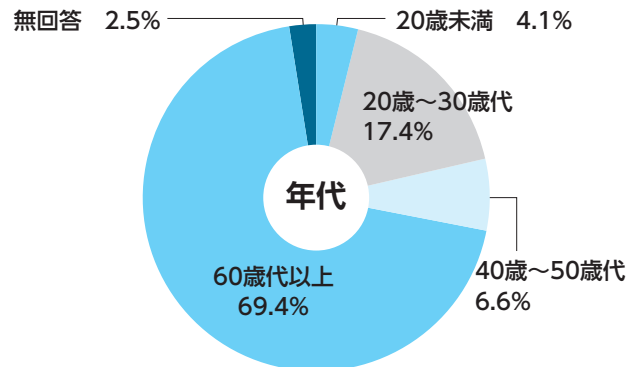
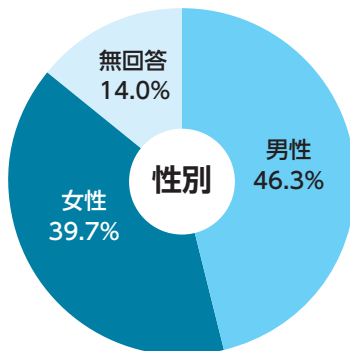
令和4年 定例会 傍聴者数

議 会	人 数
3月議会	0名
6月議会	39名
9月議会	38名
12月議会	30名
計	107名

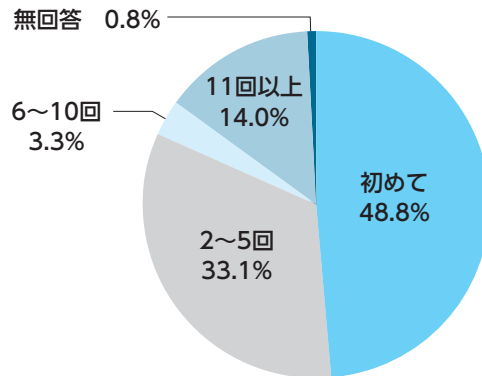
※人数は定例会のみ
(臨時会・委員会は含んでおりません)

傍聴者に、傍聴の感想や議会への要望などについてのアンケートを実施しました。

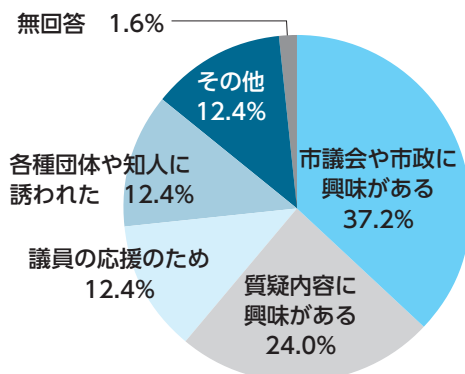
Q1. あなたの性別、年代、お住まいの地域をお答えください。



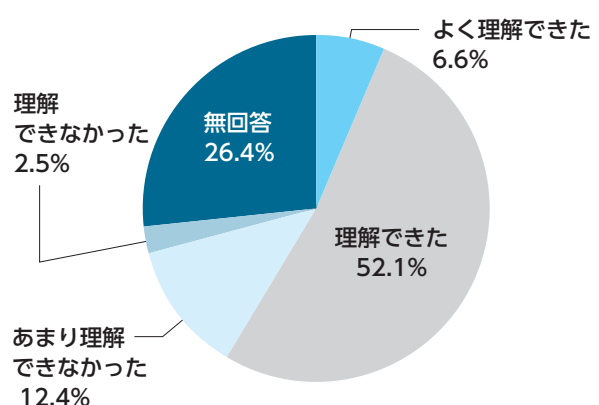
Q2. 議会の傍聴は何回目ですか。



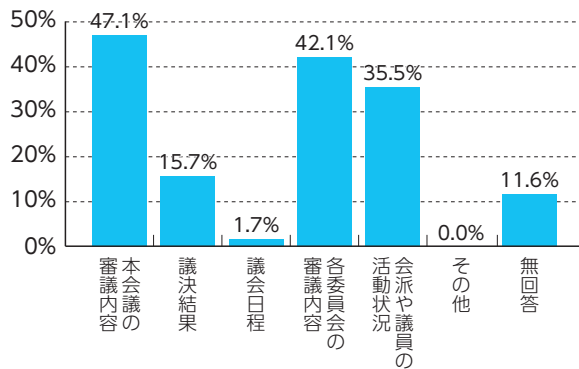
Q3. 傍聴に来られた目的、理由は何ですか。



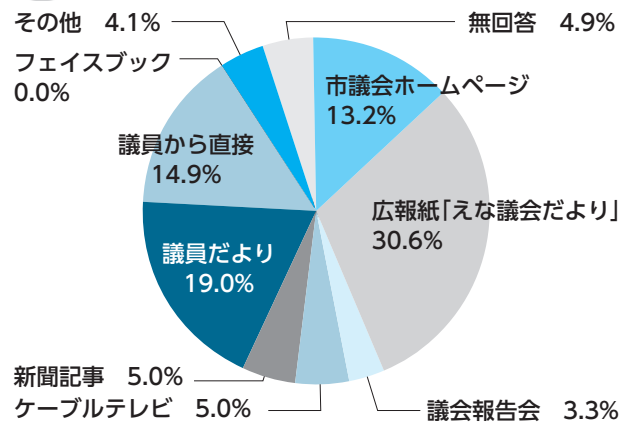
Q4. 議会での発言はよく分かりましたか。



Q5. 市議会の活動に関する情報で、あなたが知りたいと思うのはどのような情報ですか。(複数回答可)



Q6. 市議会の情報について、どこから情報を得ていますか。



Q7. 今回、傍聴されて気づいた点がございましたら、ご記入ください。

- ・明るくきれいな議場で安心して傍聴できた。段差が少なく感じた。
- ・様子がわかりやすく落ち着いて聞けた。議場全体が一望でき、わかりやすい。
- ・発言は残り時間が表示されて、会場にも議員にもわかりやすいと思う。
- ・身近な問題が議論され、今後も関心をもっていきたい。
- ・皆様のおかげで恵那市があることを心強く思った。
- ・議員の質問で市の取り組みがよくわかった。
- ・質問をきっかけに限られた財源をどこにどう使うかなど勉強になった。
- ・反対意見も含め、もっと活発な意見がほしい。活性化が必要だ。
- ・言葉は、はっきり、ゆっくりと分かりやすく発言してほしい。

Q8. 恵那市議会全般について、ご意見、ご要望がございましたら、ご記入ください。

- ・質疑により議員・執行部が学ぶ場所でもあることがわかった。
- ・新しい議場で真剣な話が行われ、取り組みがよくわかった。
- ・若い議員の発想で恵那市の他市に負けない素晴らしい未来のあるまちづくりに期待する。
- ・若い世代が直接議会に来て傍聴すると、少子化対策としての意見を持てると思う。
- ・傍聴者は年配の方が多いと思った。若い人がいなかった。
- ・傍聴する人数が少なかった。
- ・女性議員が3名と少ないのは残念。男女が同数であれば議会も市政も変わると思う。
- ・二元代表制の趣旨にのっとり、議会としての役割をしっかりと果たせるよう努めてほしい。
- ・市民の声をよく聞いて、市政に生かしてほしい。



主な出来事

地元資本の民間ホテル

「ゆずり葉」を見学

市は「かんぽの宿恵那」を日本郵政から買取り、同額で地元資本会社「(株)恵那峡リンクス」へ売却しました。「ゆずり葉」は、(株)恵那峡リンクスが女将塾（東京）に運営を委託したホテルです。

オープン前に施設内部を見学させていただきました。客室は和室、洋室、和モダン洋室をはじめ、車椅子の方がスムーズに移動できるバリアフリーの部屋もあり、すべての部屋から恵那峡を見渡せるようになっています。

ホテル側の説明では、大浴場・脱衣所が改修され、部屋の色調や絨毯へのこだわりもあるとの事です。「恵那市ならではの観光施設にする」との意気込みで頑張っていたのだと思います。



恵那峡を望む和モダンルームを紹介する
塚崎総支配人

表紙の説明

映画「銀河鉄道の父」
ロケ現場再現・パネル展の開催

令和4年5月から6月にかけて、映画「銀河鉄道の父」の撮影が岩村町と明智町で行われ、令和5年5月5日に全国公開されました。

この映画は、宮沢賢治の父と宮沢家を囲む究極の家族愛を描いた作品として映画化され、そのロケ地に当市が選ばれ、撮影が行われました。

表紙の写真は、宮沢家として撮影に使用された勝川家、木村邸、京屋家具店（岩村町）、さつき旅館（明智町）です。

映画の公開にあわせて、当市への

観光誘客を図るため、撮影現場の再現とパネル展が行われており、メインロケ地である岩村町と明智町にて、令和5年6月25日まで開催されています。開催場所は、木村邸、勝川家、京屋家具店、ふれあいの館、さつき旅館です。

是非お出掛けいただき、ロケ地に選ばれた素晴らしい街並みをご覧くださいと思います。



勝川家・ロケ現場の再現

編集後記

新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ、5月8日から5類移行となりました。

この3月に行われた4年ぶりの大正村クロスカントリー、4月に行われた恵那峡ハーフマラソンをはじめ、ゴールデンウィークにも

多くのイベントが開催できました。各地域に賑わいと活気が戻ってきました。久しぶりに多くのひととの関わりもできるようになりました。あらためて人とながめることの大切さを感じた方が多くみえたかと思います。

まだまだ予断は許されない状況ではありますが、人とながめあい、支えあい、安心して暮らし続けることのできる恵那市をめざしていきたいと思っています。

広報広聴特別委員会

- 委員長 太田 敦之
副委員長 服部 紀史
委員 平林多津子、佐々木 透
西尾 努、安藤 直実
町野 道明



恵那峡ハーフマラソン3kmロードレース小学生の部

次回の議会だよりは、9月1日の発行を予定しています。